

講演会

現代インドにおける 仏教思想の現状

社会運動としての仏教
——ダリット解放とアイデンティティ政治の交差点

ヒन्दゥー教の聖地として著名なVaranasiにおいて伝統を重ねてきた Banaras Hindu University (BHU) より
チャンダニ・クマリ博士をお迎えし、現代インドにおける
仏教の位置づけについてご講義いただきます。仏教発祥の地でありながら、今日のインドでは宗教としてよりも
カースト差別への抵抗運動の象徴として機能している
仏教の現在地を、具体的な事例とともに探ります。



参加自由

事前申込不要



Banaras Hindu University (BHU) Assist. Prof.

大阪大学 客員研究員

チャンダニ・クマリ 博士

Dr. Chandani Kumari

専門分野 日本学

研究関心 日印関係と仏教

所属 Department of Foreign Languages
Banaras Hindu University

プログラム (予定)

1 講演
現代インドにおける仏教思想の現状

2 質疑応答



懇親会のお知らせ

講演会終了後、クマリ先生を囲む懇親会（会費制）を予定しております。ご参加希望の方は右記QRコードよりご登録ください。
懇親会申込締切 6月8日(月)15時

懇親会申込用
Google Form



日時

2026. 6. 9 火

16:30 – 18:00

会場

文系共同講義棟 5階 W517
(北海道大学 札幌キャンパス)

対象

学生・教職員・一般の方

使用言語

日本語



Banaras Hindu University (BHU) について

インドを代表する総合大学の一つで、100年以上の歴史を持つ名門校。教育・研究・文化の発展において重要な役割を果たしています。